

ちょっとした、得する！耳寄り情報

Vol. 47

てんこもり

発行：丸ス産業株式会社 「てんこもり」編集部
TEL：0574-72-1318 FAX：0574-72-2739

あけましておめでとうございます。今年も
よろしく申し上げます



メニュー その1 「高力ボルト」の話

「高力ボルト」（概ね60歳以上の方は「こうりきボルト」と呼んでます）は、鉄骨の接合に使う高強度のボルトです。鋼材の接合では、溶接以外だとほとんど高力ボルトを使用します。今回はこのボルトにまつわる話題を紹介いたします。従来高力ボルト



は橋梁をはじめとする鋼製構造物で使用され、一般の中小の土木工業者が直接携わる機会はありません。しかし、最近では地方自治体で管理する中小橋の補修補強工事が増加し、この中で腐食した鋼桁の当て板工（新しい鋼材をボルト締めして古い鋼材の耐力回復を図る工法）で目にする機会が増えてきました。橋梁補修等に用いられる高力ボルトは主に「F10T」（高力六角ボルト JIS B 1186）があります。「10T」は引張強度を意味し、「1000N/mm²（110tf/cm²）」以上と言う事になります。高力ボルトは、ボルトの締め付け力が均一になる様に製作されており、ボルト・ナット・座金の正しい組み合わせがJISで規定されているので注意が必要です。良く似た製品で「S10T」があります。これはトルシア形高力ボルトのことで、JIS規格品ではなく大臣認定品ですが汎用性が高い製品です。「F



10T」は、締め付けの際にレンチで1次締め・2次締めと締め具合を管理する必要がありますが、「S10T」は専用の器具を使って締め付けし、所定の値に達するとピンテールが切れて締め付けが完了する仕組みとなっております。施工性が格段に向上します。さて、現在この高力ボルトの供給不足が大きな問題となっている事をご存知でしょうか。11月には国土交通省も「高力ボルトの需要動向等に関するアンケート調査結果」を公表し、注意を喚起しています。不足の原因として、東京オリピック・大型再開発などの建設需要の増大や、自動車・機械等の製造業の好況でボルトの原材料となる鋼材の供給不足が言われています。既に、高力ボルトの納期遅延に伴う工期延期も協議され始めているようです。みなさんの周りではいかがでしょうか。見た目は小さくても担う役割は大きな製品です。適正な使用に心掛けましょう。 by 安江

メニュー その2 ぶらり道の駅をたずねて

平成最後の新年を迎えました。今年も宜しくお願ひします。今回は関市下之保の平成（へなり）地区にある、道の駅「平成（へいせい）」をご紹介します。この道の駅は、平成6年5月に「日本平成村」として津保川のほとりに作られた施設です。道の駅には、中濃地域の観光や特産品を紹介する特産品販売店「ふる里」、飲食レストラン「こぶし」、医療用の超音波を取り入れた足湯、ギャラリイなど魅力的な施設がたくさんあります。ドライブの休憩に見て、食べて、のんびりくつろぎます。道の駅一番の売りは、施設内で原木栽培している椎茸です。生産直売されているので、椎茸の摘み取り体験や栽培見学も出来、家族連れでも楽しめます。お土産は、椎茸を加工した「椎茸すなっく」



がおすすりめです。しいたけをスライスして特殊な製法で揚げてあり、サクッと軽い歯ざわりと、しいたけ独特の風味が楽しめます。味はしょうゆ味・チリ味・わさび味・カレー味といろいろあります。取材に伺ったとき、ちょうどランチタイムでしたのでレストラン「こぶし」でイチオシの『しいたけ丼』を食べました。椎茸フライは肉厚で、外はさつくり、中はジュシーです。ソースはみそとウスターソースが選べ、私は特製みそソースで食べました。リーズナブルなお値段ですし、椎茸が好きな人にはたまらない味です。ぜひ召し上がってくださいね。☆住所 関市下之保2503-2 ☆電話 0575(49)3750 ☆営業時間 9時〜18時（12月・1月は17時まで）☆定休日 年末年始（12月30日〜1月1日） by 小栗



ユ3
ニの
メその
**おいしいお店
紹介します!**

今回は2件のおいしいお店をご紹介します。1件目にご紹介するお店は「Patissérie française」さんです。このお店は郡上市明宝の「道の駅 明宝 磨墨(するすみ)の里公園」の一角にある洋菓子屋さんで、去年の8月にオープンしたそうです。チョコレート、チーズ、ショートケーキ等の定番なものから、旬な地元の果実を使った季節のケーキが充実しています。誕生日や記念日であれば、デコレーションケーキやお好きなフルーツを使ったオリジナルケーキを作ってもらえます(事前予約が必要)。パティシエの方に「どんなケーキにしたいか」といった要望を相談することもできます。お客様一人一人と向き合いながら作ることを大切にしているそうです。今回の取材で、時季のリングのタルト・タタンと



いうケーキをいただきました。リングの甘さを感じることができるケーキで、とても美味しかったです。「Patissérie française」さんのSNSには色々なケーキの写真が公開されているので確認してみてください。お店の中には、テーブル2席程のカフェスペースになっているので、皆さんも是非一度立ち寄ってみてください。◇住所 郡上市明宝大谷1015 道の駅 明宝(磨墨の里公園)内 ◇電話090・8152・8535 ◇営業時間10時~18時(Cafe L. O17時) ◇定休日 水曜日 by 葵

次にご紹介するお店は岐阜市にある「カフェ しょぼん」さんです。食パンをもじって「しょぼん」という店名にされたそうで、去年9月にオープンした焼きたてのパンがいただけるお店です。落ち着きのある



店内はおしゃれな作りで完全分煙されており、若い女性から人気です。朝のモーニング、お昼のランチ、午後のアフタヌーンティと時間帯毎に工夫をこらし営業されています。お店の一番人気は、自家製パンの「しょぼん」と明太子。スタです。トッピングを変えてしょぼんのアレンジが楽しめるほか、パスタ、サンドイッチなどいただけます。12月からモーニングをリニューアルし、フレンチトーストを追加したそうです。今後も新しいメニューを考えるとのこと

で、それも楽しみなお店です。一度足を運んでみてはいかがでしょうか。長良店、岐阜店とあります。☆営業時間 平日7時~18時 ☆年中無休 ☆駐車場有り ☆住所 岐阜市八代1-1-29 TEL058-201-5333 by 鈴村

ユ4
ニの
メその
ルビュウの種

「空からボラが降ってきた」というニュースを時々耳にします。私の家族は魚の鱈が降ってきたこと



を想像し、鳥や竜巻の仕業を疑います。ですが私の場合、火山の噴火を考えてしまいました。降下軽石層を、九州でボラと呼び土砂災害と結びつけ注意しています。ボラはコメで売っている鹿沼土の仲間です。昨年9月、北海道胆振東部地震の山腹崩壊が新聞の一面を飾りました。あの崩壊でも降下軽石層の存在が取り沙汰されました。地形の辞典の著者のひとりである鈴木隆介先生の分類に従うと、軽石層伏在型崩落と云われる崩壊です。

自然災害の場合、素因に誘因が加わると被害が表れます。災害に影響するのは地質(降下軽石層の存在)や地形など自然に元々あるものと、家屋や道路など社会的なものが、それぞれの土地ごとに特徴があります。これらを素因と呼んでいます。誘因とは地震や豪雨、津波など災害を発生させる外力(Hazard)のことで、これが人間社会に作用すると災害(Diaster)になります。現代科学はHazardそのものを消滅させることができませぬ。社会に作用する外力

への対策が建設工事(ハード対策)です。しかしハード対策には色々な理由で限界があります。限界があるので、外力が作用したときの土地の特徴をふまえて、減災・防災ができないか考えるようになります。これがソフト対策です。胆振東部地震の際、住んでいる土地の素因を知っていた人はどれくらいいたのでしょうか。素因を理解していたとしても厚真町の人を救えなかったかもしれない。ハード対策もソフト対策も限界があります。限界を目の当たりにすると歯がゆいです。私事ですが、昨年の7月豪雨で、家族を連れて深夜に避難するはめになりました。我家の裏山や川の上流にどんな構造物がある?どんな地形・地質の上にある?どんな地形・地質の上にある?道路は使えるか?避難のタイミングを考えると、建設業の知識が役にたちます。ボラとHazardとDiasterと建設業。新年を迎え、建設業が扱う情報を多くの人に伝えようと思います。新しい年が平穏であることを祈ります。

by FATかとう